

入札結果一覧表

1. 工事名 日本学生支援機構東京国際交流館B棟給水ポンプ更新工事
 2. 発注機関 独立行政法人日本学生支援機構 執行者 田仲賢治
 3. 開札日時 令和7年7月11日 14時00分 立会者 小島隆行
 (単位：円)

業者名	第1回		第2回		第1回 見積金額	備考
	順位	金額	順位	金額		
株式会社パイプ技研	1	6,180,000				
株式会社日管設備	2	7,230,000				

上記金額は、入札書に記載された金額で、当該金額に消費税を加算した金額が法律上の入札価格である。

入札書記載金額 6,180,000円 (落札金額 6,798,000円) で株式会社パイプ技研 に決定。
 予定価格 9,890,000円 (消費税抜き)
 落札率 62.5%

上記のとおり相違ないことを証明する。

令和7年8月6日

独立行政法人日本学生支援機構
 理事長 吉岡知哉

契 約 の 内 容

工事名称	日本学生支援機構東京国際交流館 B 棟給水ポンプ更新工事	
工事概要	給水ポンプ更新	
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約担当官等の役職	理事長
	契約担当官等の氏名	吉岡 知哉
	所属する部局の名称	独立行政法人日本学生支援機構
	所属する部局の所在地	神奈川県横浜市緑区長津田町4 2 5 9
契約年月日	令和 7 年 8 月 6 日	
契約の相手方の名称	株式会社パイプ技研	
契約の相手方の住所	東京都豊島区南長崎6 - 7 - 1 1	
契約金額 (税込み)	6, 7 9 8, 0 0 0 円	
予定価格 (税込み)	1 0, 8 7 9, 0 0 0 円	
業務場所	東京都江東区青海2 - 2 - 1	
業務区分	管工事	
工事期間	令和 7 年 8 月 6 日から 令和 8 年 3 月 2 7 日まで	

低入札価格調査の実施概要

工事名：日本学生支援機構東京国際交流館B棟給水ポンプ更新工事

調査対象業者名：株式会社パイプ技研

東京都豊島区南長崎6-7-11

項目	内容
1 その価格により入札した理由	①官公庁の工事実績もあり、仕入業者からの仕入価格が抑えられることが出来ている。 ②ポンプの据付工事は弊社の得意分野であり、弊社人員にて作業を実施することで費用を削減出来ている。 上記、2点の理由により、利益を確保したうえで当該価格にて入札を行いました。
2 契約対象工事付近における手持工事の状況	なし
3 契約対象工事に関する手持工事の状況	工事名：長崎小学校散水用スプリンクラーポンプ外取替修繕 発注者：豊島区長 工期：令和7年5月20日から令和7年10月31日まで 工事名：内閣府柏宿舎給水ポンプ更新工事 発注者：内閣府 工期：令和7年6月9日から令和7年7月31日まで
4 契約対象工事箇所と入札者の事務所、倉庫等との関連（地理的条件）	株式会社パイプ技研（事務所兼倉庫） 契約対象工事箇所との直線距離 約15km
5 手持資材の状況	なし
6 資材購入先及び購入先と入札者との関係	ポンプ等：日本管材センター(株) 入札者との関係：取引年数20年 ボールバルブ等：シンエイネクス(株) 入札者との関係：取引年数23年
7 手持機械数の状況	なし
8 労務者の具体的供給見通し	監督員 : 6人 自社 配管工・普通作業員 : 15人 自社 電工 : 2人 (株)小暮電機商会(取引年数20年) 保温工 : 1人 (有)日本エコライン(取引年数10年)
9 過去に施行した公共工事名及び発注者	該当3件(別紙参照)
10 経営内容	1.給排水衛生設備の請負、設計、施工、監理 2.各種パイプの洗浄工事 3.給排水設備のライニング工事 4.建物、建築物等の塗装工事 5.建築工事の請負、調査、設計、施工、監理 6.機械器具設置工事の請負、設計、施工、監理 7.洗浄機械類の製作、販売 8.ビルのメンテナンス業務 9.消防設備工事の請負、設計、施工、監理 10.防犯・防災機器の販売 11.産業廃棄物の収集、運搬 12.前各号に付帯する一切の業務
11 経営状況	特に問題点は見受けられない。 東日本建設業保証株式会社(新宿支店)に問題ないことを確認済み。
12 その他必要な事項	施設利用者への安全配慮について (別紙参照)
13 1から10までの事情聴取した結果についての調査確認	特に問題点は見受けられない。
14 9過去に施行した公共工事点数	80点(該当1件)
15 信用状況	特に問題点は見受けられない。

(12) その他必要な事項

○施設利用者への安全配慮について

- ・経年よりパッキンや保温にアスベストが含有している可能性がございますので、有資格者による調査を実施します。
- ・断水を伴う作業を計画しておりますので、当該施設管理者と打合せを密に行い、利用者への影響を第一に考慮して作業計画を行います。